

農村次世代関係人口創出事業 事業計画書

1 申請団体の活動概要

活動人数（ 〇〇 名 ）

□□（ゼミ研究室またはサークル名）は、〇年生〇名、〇年生〇名を中心に、総勢〇〇名で〇〇市を中心に活動を行っている。

1年を通じて〇〇市の〇〇地域へ通い、地域住民と交流を深めながらイベントの補助などを行っている。

これらの活動を通じて、〇〇の周知や意識の醸成を図り、一定の成果を上げてきた。

2 申請団体のSNSアカウントについて

SNS	アカウント名	フォロワー数	開時期
☒ Instagram	@〇〇〇〇〇	〇〇 人	〇〇 年
☐ Facebook		人	年
☒ X	@〇〇〇〇〇	〇〇 人	〇〇 年
☐ その他		人	年

3 活動場所（邑）と選定理由

邑名（ 〇〇〇〇 ）

理由：〇〇〇〇は、□□が活動主体としている〇〇市に位置し、大学から〇時間で通うことができる。

また、□□は〇〇のノウハウ（イベント企画・広報などサークルやゼミ・研究室の強み）があることから、〇〇〇〇が行っている〇〇の活動をさらに盛り上げることができると考えたため。

※活動邑の抱える課題等が分かる場合は、課題・背景も含めて選定理由を記載

4 活動概要（実施したい活動・実施時期・活動回数等）

活動回数（ 回）

主に〇〇にて〇〇を行う。その他、〇〇や〇〇、SNSを活用した情報発信を行う。

（年間スケジュール）

- ・〇月〇旬 〇〇
- ・〇月〇旬 〇〇
- ・〇月〇旬 〇〇

5 目標

（活動する邑で活動終了時、どのような関係性となっていたいか、1年を通してどのような活動を行っていききたいかなど）

- ・〇〇のイベントへ参加者を増やす。
- ・〇〇と連携を深め、□□企画のイベントを実施する。

6 得られる効果

（邑）

- ・〇〇によって、〇〇といった課題が解決され、〇〇につながる。
- ・〇〇が期待でき、〇〇のPRになる。

（学生）

- ・〇〇により、〇〇な人材の育成につながる。